

## 気候情報

### 2021年4月の日本の天候

- 全国的に気温は高かった
- 北日本の降水量はかなり多く、沖縄・奄美の降水量はかなり少なかった
- 全国的に日照時間は多かった

#### 4月の天気概況

上旬前半は、高気圧に覆われたことや南西からの暖気の影響で全国的にかなり気温が高く、その後は本州付近を移動性高気圧が通過して寒気と暖気の影響を交互に受けたため、全国的に、月平均気温は高く、月間日照時間は多かった。中旬に低気圧が発達しながら日本海からオホーツク海を進んだ影響で、北日本ではまとまった降水となった所があったため、月降水量は北日本でかなり多かった。一方、沖縄・奄美では、南からの湿った気流の影響を受けにくかったため、月降水量はかなり少なかった。

**上旬：**前半は高気圧に覆われたことと南西からの暖気の影響で全国的に気温が高く、西日本で夏日となったところもあった。4日から5日にかけては前線に向かって南から湿った気流が入り北・東・西日本を中心に雨となった。後半は全国的に高気圧に覆われやすく晴れた日が多かった。このため、旬間日照時間は全国的に多かった。

旬平均気温は、全国的に高く、西日本ではかなり高かった。

旬降水量は、北・東日本太平洋側と西日本、沖縄・奄美で少なかった。北・東日本日本海側で平年並だった。

旬間日照時間は、北日本と東・西日本日本海側でかなり多く、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。

**中旬：**低気圧と高気圧が本州付近を交互に通過し、天気は数日の周期で変わった。前半と後半に前線を伴った低気圧が発達しながら日本海からオホーツク海へ進み、北・東・西日本では雨が降った日があった。旬降水量は北日本でかなり多く、特に北日本日本海側の平年比は227%で1961年の統計開始以来、4月中旬として1位の多雨となった。沖縄・奄美では南からの湿った気流の影響を受けにくかったため、旬降水量はかなり少なく、旬間日照時間は多かった。

旬平均気温は、北日本で高く、東・西日本と沖縄・奄美で平年並だった。

旬降水量は、北日本でかなり多く、東日本では多かった。一方、沖縄・奄美でかなり少なかった。西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で多く、北日本と東日本日本海側、西日本太平洋側では平年並だった。

**下旬：**北・東・西日本では高気圧に覆われて晴れる日が多かった。前半は、日本海から南海上にかけて張り出した高気圧から暖気が流れ込み、西日本を中心に高温となり、真夏日となったところもあった。25日から27日にかけては、北から寒気が流れ込んだ影響で、

北・東・西日本では広い範囲で気温が低くなった。沖縄・奄美では期間の前半に台風第2号の影響で雨となったところがあった。28日から30日にかけては、低気圧が発達しながら本州付近を北東に進み、広い範囲で雨となった。

旬平均気温は、西日本で高かった。北・東日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、東日本日本海側でかなり多く、北・西日本太平洋側で多かった。北・西日本日本海側と東日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側でかなり多く、北日本日本海側と東・西日本、沖縄・奄美で多かった。

#### 4月の気候統計

月平均気温：全国的に高かった。

月降水量：北日本でかなり多く、東日本日本海側で多かった。一方、沖縄・奄美でかなり少なく、西日本日本海側で少なかった。東・西日本太平洋側では平年並だった。

月間日照時間：北日本太平洋側と東日本、西日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側と西日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。

(気象庁大気海洋部観測整備計画課)

—— 4月の記録（1位更新のみ、タイ記録含む） ——

・月降水量多い方から（mm）

雄武（北海道）128.0

・月間日照時間多い方から（h）

水戸（茨城県）242.3

#### 2021年4月の平年差（比）図

